■観光IT学科　カリキュラムマップ

年次	学習科目名	専門	時間数	授業科目概要
1	実用英語Ⅰ	観光	72	英文法の基礎を固め、多読、シャドウイング、ディクテーションで実践的な英語力を養い、スキルの確認としてTOEICのスコアアップを目的とする。
1	接客英会話Ⅰ	観光	72	ブライダル・ホテル業界における接客シーンで必要な英会話力の基礎を身に着ける。
1	沖縄観光Ⅰ	観光	108	郷土の歴史・文化を知り観光客へ伝えるスキルの取得を目的とする。知識のみならず見聞・体験し実践を図り、自身のルーツを感じ発信していく力を養う。
1	パソコン演習Ⅰ	観光	36	ＰＣ操作の基本、エクセル・ワードの基本操作を身に付ける事を目的とする。校内のＰＣを利用し実践的な演習を行う。
1	AI演習Ⅰ	観光	144	生成AIの基本的な活用方法を身に着けることを目的とする。プロンプト生成方法など、質問を深化し、実践的な課題解決を図るための基礎力を身に着ける。
1	ビジネススキルⅠ	観光	36	働く上での基本技能や資質を身につける事を目標とし、職場での人間関係、文書作成、スケジュール管理など社会人マナー等の基本ルールを学ぶ。
1	インターンシップ	観光	144	校内の授業で得た専門的な知識や技能を実践の場での実務経験の機会とする。また業界への理解を深め、就職を意識した企業観察も同時に行う機会とする。
1	海外研修	観光	36	海外ホテル業界等の現場視察を通し、日本との共通する部分や異なる部分の理解を深め、のちのインバウンド対応に活かす。
1	キャリアデザイン	観光	108	企業研究、自己分析、面接スキルの向上を図り、就職活動に向けた基礎力を固めることで自身のよりよい進路決定に備える。
1	ブライダル実務Ⅰ	観光	72	ブライダルの歴史から、結納、挙式、披露宴や現在の動向等幅広い分野の知識の習得や働く上での考え方を学び、国家検定ブライダルコーディネート３級取得を目指す。
1	コミュニケーション基礎	観光	36	正しい日本語や発音・発声を学び、美しい言葉遣いを体得する。また、接客応対時における正しい敬語を学ぶ。
1	ホテル実務Ⅰ	観光	144	概論や宿泊・料飲各部門の役割や業務内容などホテル組織について学び、ホテル実務の基礎を整える。
1	国際理解	観光	36	グローバル社会に必要な異文化理解に寛容な態度を身に着けるために、諸外国との差異や文化の多様性を学び、共存・共栄について考える。
1	観光IT論Ⅰ	観光IT	36	ITとは何か、DXとは何かを学び、観光業界での活用手段を習得する。RESASでオープンデータを扱って、データ分析をする方法を体験・理解する。
1	課題解決プロセスⅠ	観光IT	36	発生している問題から課題設定をし解決策を立案する基本的な流れと、そこで用いられる代表的な思考ツールについて学習する。
1	課題解決実践Ⅰ	観光IT	72	与えられた観光業の抱える課題をデータ分析手法やAIなどを活用し、解決策が提案できるようにする。
2	国内観光概論	観光	72	国内旅行における知識習得を目的とする。 全国各地の観光箇所の名所・所在地・温泉・祭など、観光資源全般に関する知識を学ぶ。
2	ウェディングセレモニー演習	観光	36	授業で学んだ結婚式の基礎知識を応用し、設定に応じた実現可能な結婚式のプランニングをチームで行う。
2	レストランサービス演習	観光	36	西洋レストランサービス技法の習得を目的とする。お客様をお迎えしてからお見送りするまでのサービスの技法を習得しスキルの向上を図る。
2	ビジネススキルⅡ	観光	36	充実したキャリアビジョンを構築するため、社会人に必要なコミュニケーション能力、仕事の基本、人間関係、ビジネスマナー基礎を整える。
2	接客英会話Ⅱ	観光	72	ブライダル・ホテル業界を中心としたあらゆるビジネスシーンにおいて必要な英会話の運用能力を身に着ける。
2	接客中国語Ⅰ	観光	36	中国語圏旅行者対応のための中国語会話の応用力を身に付ける事を目的とする。
2	沖縄観光Ⅱ	観光	72	郷土の歴史・文化について知識の習得のみならず見聞・体験し実践を図る事で理解を深め、プレゼンテーションなどで伝える力を身に着ける。
2	パソコン演習Ⅱ	観光	36	ＰＣ操作の基本、エクセル・ワードの基本操作を身に付ける事を目的とする。校内のＰＣを利用し実践的なトレーニングを実施する。
2	マナープロトコールⅠ	観光	36	国際儀礼や世界標準マナーとしての国際的なマナーやエチケットを学び、文化や宗教の違いを理解し、世界共通のマナールールを習得する。
2	観光IT論Ⅱ	観光IT	72	1年次の体験を踏まえて、より深い理解に導くことができるようにする。観光業界でのDXなどの事例を収集し課題解決に活用できるようにする。
2	課題解決プロセスⅡ	観光IT	72	1年次の体験を踏まえて、より深い理解に導くことができるようにする。与えられた課題ではなく、自ら課題を発見できる能力を付ける。
2	観光IT実践Ⅱ	観光IT	144	観光分野での導入事例からノーコードツールとは何かを学び、概要を理解したうえで主なツールの活用方法を習得する。
2	観光データ分析Ⅰ	観光IT	144	統計の概要や基本的な値の算出・活用方法などを学ぶ。3年次の「定量データを使っての研究」のための準備として、分析時の考え方を学習する。
2	課題解決実践Ⅱ	観光IT	144	フィールドワークを中心とした現地調査を含む、実践的な手法を活用し、課題解決を図る。発表用資料を作成し、効果的なプレゼンテーション方法を習得する。

■観光IT学科　カリキュラムマップ

年次	学習科目名	専門	時間数	授業科目概要
3	ホテル実務 II	観光	72	将来ホテルで活躍できるための知識・技術の習得を目的として、ホテルマネジメント基礎やバー＆ビバレッジの応用スキルを身に付ける。
3	ブライダル実務 II	観光	72	授業で学んだ結婚式の知識を応用し、模擬挙式のプランニング、プレゼンテーション、オペレーションをブライダル企業と連携し実践方式で行う。
3	マナープロトコール II	観光	72	海外文化や宗教の違いを理解し、世界共通のマナールールを習得したうえで、日本又は沖縄の文化、伝統を伝えることができるようになる。
3	観光IT論 III	観光IT	72	2年次の体験を踏まえて、より深い理解に導くことができるようにする。実際に企業に出向き、課題解決事例を収集、活用できるようにする。
3	課題解決実践 III	観光IT	288	学生自ら企業に出向き、研究テーマを決定する。課題はグループで協業しながら解決を図り、最終的に企業に向けて解決案をプレゼンテーションする。
3	観光データ分析 II	観光IT	72	実践の際に必要となるマーケティング的視点を養うため、代表的な手法について触れながら技法を習得する。
3	入社前実習	観光	300	進路決定者に関しては就職先にて必要不可欠な一般常識・専門用語を習得する。現場にて実践力を学び入社後に即戦力となるスキルを身に付ける。
		合計時間	3,144	